



タナベ <https://www.rd-tanabe.com> TEL:072-728-6700

SUV・4WDパーツに見る 名門パーツメーカー・タナベの真価

流行に流されず、使い込むほどにその真価を感じられる逸品がある。タナベを代表するサスペンション、マフラー、補強パーツ、ホイールには、マスターピースと呼ぶに相応しいモデルが数多くラインナップしている。今回、取材班は滋賀県にあるタナベのファクトリーでマスターピースである所以を確認してみた。

の形状に保たせることができるのだ。④ショットピーニングで鍛造的な性質を持たせ耐ヘタリのアップと引っ張り強度2100N/mm²を確保できる。タナベではショットピーニングを2回行なう(通常は1回)。1段目は荒い玉を、2段目は細かい玉を当てて表面のキメを整える。⑤パネの自由長を計測する。⑥指定のパネレートが得られているかを1つ1つ検査する。⑤と⑥で安定した品質で供給できるのだ。

①サスペンションの元となる線材にもこだわりタナベ独自の材質を採用。②線材はハイパワーコイルリングマシンにより冷間成型でコイル状に巻いていく。もっとも重要となる形状の調整は職人の手によって調整される。③巻かれたコイルは、380℃の低温で45分間ゆっくりと焼かれる(一般的な熱間製法だと900℃~1000℃で一気に焼きを入れる)。これにより元の状態に戻ろうとする鋼材の力を押さえパネを設計通り

タナベ滋賀工場

大阪府箕面市に本社があるタナベだが、今回、取材班がお邪魔したのは、滋賀県野洲市にある滋賀工場。ここではサスペンションスプリング、ボディ補強パーツなどが開発・生産されている。



滋賀工場の主な製品
スタビライザー

滋賀工場の主な製品
タワーバー

滋賀工場の主な製品
コイルスプリング

4WD&SUVの走りを高めるタナベのラインナップは多岐に渡る!

スタイルアップ

本格的なスポーツからドレスアップ系ホイールなど、次々と展開しているSSRホイール事業部。4WD&SUV専門ブランド「DEVIDE」からもリリース。コンセプトは「軽く、頑丈」。もちろん高いファッション性も兼ね備えている。

車高アップ

モータースポーツやストリートで高い評価を受けている足回りもDEVIDEにラインナップ。コイルスプリングは設計から品質管理までを自社で行なう。ショックアブソーバーは、パートナーシップを組むKYBと共同で開発している。

パワーアップ

ハイスpekなサウンドとパフォーマンスを誇る「Medalion(メダリオン)」シリーズには、ビジュアル派、トラッド派、スポーツ派と指向の異なる3モデルが揃う。さらにリアルスポーツとコラボしたハイスpekを誇る「Rspec」「STspec」などもラインナップ。

ボディ剛性アップ

ボディ剛性を高めるためのチューニングパーツも豊富に用意する。車種別専用設計なので、装着することで効果をしっかり体感できる。4WD・SUV向けの開発も進んでおり、例えば、ジムニーならタワーバー、ステアリングダンパー、スタビライザーなどで既にラインナップしている。

DEVIDE × RAV4
ディバイド



DEVIDE製品の導入例。ストラットタワーバーは独自のオーバル形状で軽量・高剛性。印象的なつや消しのレッドカラーがエンジンルームにスポーティな雰囲気をプラスする。装着ホイールは「DEVIDE FT」とした。

タナベの取組みを教えてくれた 2人のスペシャリスト



株式会社 タナベ
マーケティング部
ホイール企画広報課
マネージャー & デザイナー
土居 正剛氏

株式会社 タナベ
マーケティング部
用品企画広報課
チーフマネージャー
林 正美氏

本誌読者の中にも、自動車パーツメーカー「タナベ」の名を知る人は多いだろう。4WD&SUVに乗り換える以前に、スポーツカーやミニバンのカスタマイズでお世話になったというファンもいるのではないかと。そう、タナベはサスペンションやマフラー、ホイールのグローバルカンパニー。いわゆる走りのカスタマイズのトータルプロデューサーなのだ。

タナベの創業は1982年。アフターマーケットの自動車パーツの開発・製造・販売はもとより、モータースポーツとも深く関わってきた。現在はサスペンション、マフラー、ボディ補強パーツ、さらにホイールについても国内に自社工場を持ち、商品の企画開発から生産に至るまで、すべてを自社で行なっている。そのことがタナベ製品のクオリティを高めることにつながり、さらに、トップメーカーとして信頼を築いてきた理由のひとつになっていることは間違いない

「RAV4やSUV系車種については、すでにローダウン系のサスペンションをリリースしています。DEVIDEはあくまでリフトアップ系」

そんなタナベが、同社の4WD&SUV専門ブランドである「DEVIDE(ディバイド)」をさらに強化、4WD&SUVマーケットに本格的に参入していくという。従来からDEVIDEブランドは、ランドクルーザー プラドのリアトップサスペンション、および6穴ホイールを展開してきた。さらに今後はユーザーの要望に応えてRAV4、そしてジムニー、他SUV各車など、対応車種をどんどん広げていく。

「RAV4やSUV系車種については、すでにローダウン系のサスペンションをリリースしています。DEVIDEはあくまでリフトアップ系」

トアアップ系のサスペンションがメインです」と、タナベマーケティング部の林正美さん。また同じく、タナベマーケティング部の土居正剛さんは、「サスペンションは全てを自社で生産しています。最高品質の超高張力材をベースに、非加熱熱間成型(冷間成型)を導入し、さらに成型行程の中で独自のダブルショットピーニング製法を用いることで鍛造的な性質も持たせ、引っ張り強度2100N/mmを確保することで、へたりの軽減や軽量化を図り、さらに自社生産することで高いコストパフォーマンスも実現しているのです」と話す。

パフォーマンスやクオリティの高ささらに安全性、コンプライアンスを重視する姿勢など、タナベならではの信頼性の担保は、4WD&SUVのマーケットでも存分に発揮されることは間違いない。本誌「レッツゴー4WD」が得意とする業界でも今後のトレンドになるはず。

大いに期待だ!

タナベは創業以来、モータースポーツと深く関わってきた。これまでスーパーフォーミュラなどで同社の製品を供給、またスポンサーなども行なってきた。そこで得たノウハウは、現在のパーツ造りに大いにフィードバックされているのだ。



コイルを支えるブラケットは、4WD&SUVの車重に耐えうる絶対的な強度が必要となる。そこでタナベ独自の強度基準でテストクリアした自社製品を採用。KYB製ショックアブソーバーと組み合わせることで、最強の車高調が実現した。

老舗のKYBとタックを組み製品を開発

カーメーカー純正パーツとしても採用されている老舗メーカーとのタックを組んでKYBのショックアブソーバーの技術とタナベの製造するスプリングとブラケットが合わさり、最高峰の車高調が完成する。タナベがKYBを選ぶ理由は、カーメーカー純正のショックアブソーバーの採用率が示す通り、耐久性と高さと、品質。さらに、ダンパーを構成するパーツの豊富なバリエーションにより、タナベの細やかなセッティングのリクエストにも高い精度で応えてくれるからだ。



ミリ単位で走りやすスタイルUPを楽しめる
装着車両に求められる基本性能を維持しつつも、任意に車高を設定できる機能を盛り込んだシステムを採用。

DEVIDEブランドの代表的なアイテムが、車高調サスペンションキット「DEVIDE UP40」シリーズだ。例えば、フレーム付きのクロスカントリー4WDとしてはランドクルーザープラド(270ガソリン車II TRJ150)、ジムニーなどがラインナップされている。

キットのDEVIDE UP40は、KYB製の減衰力可変ショックアブソーバーにタナベオリジナルのコイルスプリングを組み合わせたもので、ランドクルーザープラドの場合、フロント±0〜+42mm(推奨は+15〜+35mm)、リヤ+15〜+42mm(推奨は+15〜+35mm)の車高調整を可能にする。走りだけでなく、利便性アップなどTPOに合わせて車高をイジれる仕様となる、クロカン4WDのアフターマーケットのサスペンションとしては画期的な製品なのだ!



デリカD:5用



- LINE UP (TRJ150W)
- DEVIDE UP210: 48,000円/前後セット
フロント: 12,000円、リヤ: 12,000円
 - DEVIDE UP40: 188,000円
 - SELF LEVELIZER ADJUST ROD: 5,000円

DEVIDE × LAND CRUISER PRADO 150
ディバイド



独自のタナベ210テクノロジーにより、超軽量・超耐久性を実現。表面処理にはカーメーカー純正品にも採用されるカチオン電着塗装の上にプラス粉体塗装で防錆性も高い。

設計・開発・品質管理までをワンストップで行なう。車種専用設計により、装着後の遊びは一切なく、スタイル・走りともに満足のいくフィールینگが得られるリフトアップサスペンション。DEVIDE UP210シリーズがそれに当たる。適合車種は多岐に及び、ハリアー、ハイアール、CX-3など。最新のRAV4や、ライズにもいち早く対応している。これは補足だが、カスタムスプリングには、へたり永久保証が付けられている。導入すればクルマの買換えまで安心して走りを楽しめることができるのだ。

専用設計が走りを支える。



Coil spring
コイルスプリング



安全・安心・ルールを守ったリフトアップを実現
DEVIDE製品の導入例。タナベのサスペンションは、有名なエアロブランドメーカーにも採用されている。写真のRAV4は、シックスセンスが手がけたオートメッセ出展車両。30〜40mmのリフトアップ。タイヤは215/70R16を選択している。

DEVIDE × DELICA D:5
ディバイド

- LINE UP (CV1W)
- DEVIDE UP210 (H25~H31): 44,000円/前後セット
フロント: 12,000円、リヤ: 10,000円
 - DEVIDE UP210 (H31~): 46,000円/前後セット
フロント: 12,500円、リヤ: 10,500円
 - DEVIDE UP40 (H31~): 198,000円
 - UNDER BRACE (H31~): 8,500円
 - SELF LEVELIZER ADJUST ROD: 5,000円
- LINE UP (CV5W)
- DEVIDE UP210 (H19~): 44,000円/前後セット
フロント: 12,000円、リヤ: 10,000円
 - DEVIDE UP40 (H19~): 198,000円
 - MEDALION eR TUNE (4B12 MIVEC): 90,000円
 - UNDER BRACE (H19~): 8,500円
 - REALSPORTS×TANABE 3D TOWER BAR: 27,000円
 - SELF LEVELIZER ADJUST ROD: 5,000円





Body reinforcement
ボディ補強

通常モデルはオーバル形状、PLUS仕様は独自の断面形状を採用して断面積を約16%拡大している。



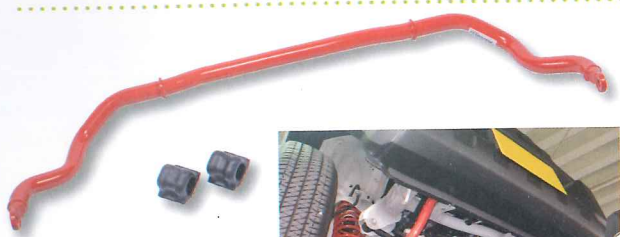
SUSTEC STRUT TOWER BAR PLUS

独自のオーバル断面形状で通常モデルよりねじれ剛性を約138%にアップ、よりシャープなハンドリングを実現。マットなレッドカラーもエンジンルームに映える。



SUSTEC SELF LEVELIZER ADJUST ROD

車高の変化によって発生する、ヘッドライト光軸センサーの誤補正を防止できる調整式のリンクロッド。ターンバックル、ナット、ワッシャーに優れたステンレス材を使用する。



SUSTEC STABILIZER

乗り心地を損なうことなくロール剛性を高め、コーナリング時の安定性を向上。



SUSTEC UNDER BRACE

フロア下部にセットして、シャシー剛性をアップ。コーナリング時のボディのねじれを抑え、シャープな操縦性を実現する。※車種によって4点止め、2点止めなどもある。

操る楽しさを倍増させる!!

ボディの剛性を高めることでハンドリングがシャープになりサスペンションの性能を効果的に引き出すことができる。サスペンションチューニングと密接な関係がある、ということでもう一つ、タナベが力を注いでいるのがボディチューニングだ。具体的には、クルマのボディ剛性を高めるパーツとして、タワーバーやアンダー



写真左はリフトアップサスペンションをインストールしたもの。写真右はローダウンサスペンションをインストールしたもの。

DEVIDE × **TOYOTA RAIZE & DAIHATSU Rocky**
ディバイド



- LINE UP (RAIZE:A200A/A210A)**
- DEVIDE UP210:34,000円/前後セット
フロント:9,500円、リヤ:7,500円
 - NF210:30,000円/前後セット
フロント:8,800円、リヤ:6,200円
 - UNDER BRACE:8,500円
 - STRUT TOWER BAR PLUS:16,000円
 - QUICK RELEASE LEVER:2,000円

- LINE UP (ROCKY:A200S/A210S)**
- DEVIDE UP210:34,000円/前後セット
フロント:9,500円、リヤ:7,500円
 - NF210:30,000円/前後セット
フロント:8,800円、リヤ:6,200円
 - UNDER BRACE:8,500円
 - STRUT TOWER BAR PLUS:16,000円
 - QUICK RELEASE LEVER:2,000円



タナベのWebサイトでは車種別にカテゴリ別にパーツを紹介。RAIZEやRAV4などの最新モデル用パーツもすぐに見つけ出すことができる。また、開発中の情報も更新されるので、ぜひチェックしたい!

タナベ
●HP : <https://www.rd-tanabe.com/>

上げ・下げをサポートする役者が勢揃い!

SUVも広くカバーするタナベなら、様々な車種のオーナーの期待に応えることができるはずだ。タナベには、これまで紹介してきたリフトアップ、カスタマイズをサポートするパーツだけでなく、代名詞的な存在として「ローダウン」カスタマイズをサポートする製品も揃っている。いずれにも共通するポイントは、乗り心地を損なうことなくスタイリッシュなリフトアップ&ローダウンが実現できること。カスタマイズの際は、タナベを選択すれば必ずや充実したカラーライフを満喫すること間違いなしだ。

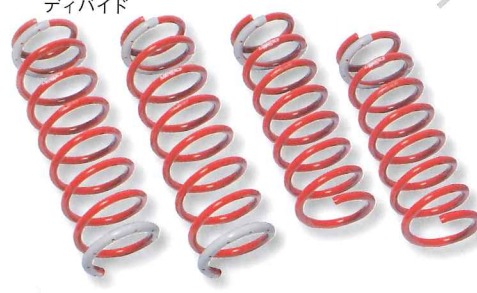


- LINE UP (JB64W)**
- DEVIDE UP210:31,000円/前後セット
フロント:8,500円、リヤ:7,000円
 - DEVIDE UP40:109,800円
 - UNDER BRACE:12,000円
 - STABILIZER:25,000円
 - SELF LEVELIZER ADJUST ROD:6,000円



JB64のステアリングダンパー・強化仕様も近日発売。サスストロークを犠牲にせずハンドリング向上する。

DEVIDE × **JIMNY [JB64]**
ディバイド



ジムニー用にはフロント+25~35、リヤ+20~+30mmアップのカスタムスプリング (DEVIDE UP210) も用意される。高品質でありながらリーズナブルなものポイント。



ホイールも自社工場で生産
ホイールの生産技術でも最先端を行くタナベ=SSRブランド。DEVIDEシリーズはフルフォーミング製法を採用し4WD&SUVのタフなスペックに応える。また、品質管理のための徹底したテストも社内で行なわれているのだ。



スタイルに変化を与える!
フロアフォーミング製法を採用軽さとスタイリングを両立 タナベでは2005年からホイールのトップブランド「SSR」を受け継ぎ、さらに発展させてきた。その中で4WD&SUV専用のホイールシリーズとなるのが「DEVIDE」だ。製法にフロアフォーミングを採用することで、製造でありながら肉薄仕上げを実現。デザインも幅を広げるとともに、強度と軽量化も両立させた。現在のラインナップは6タイプ。最新モデルの「DEVIDE FT」や「DEVIDE ZS」は、デザインとともにカラーリングの美しさも魅力となる。またジムニー専用としてリリースされる「DEVIDE X03J」は、スベックを重視した軽量、高剛性を実現。モーターポートの設計思想が息づくモデルだ。



①DEVIDE X03J。ジムニー専用モデル。②DEVIDE FT。ランドクルーザープラド、ジムニーなどに適合する。③DEVIDE ZS。18x8.0J、17x7.0Jの設定で多くの4WD&SUVに適合する。

Wheels
ホイール